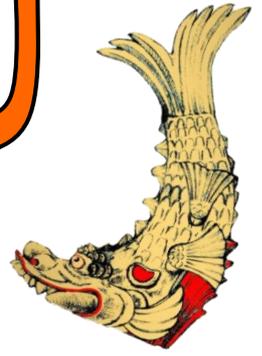




甲府城 秋まつり

平成25年11月17日(日)開催



秋の鉄門では、恒例の櫓からの石落としのほか、「ムクロジ」という実を使ったシャボン玉、黒米の稲こきや、石臼でのきな粉作り、七色の組みひもストラップ作りなどを行ないました。また城内を巡るクイズラリーも行ないました。

当日は秋晴れのあたたかな日差しのもとで、みなさんに楽しんでいただきました！



鉄門は2階建ての櫓門（やぐらもん）という形式で、1階が門、2階が櫓（やぐら：武器などを納めたり、敵を見張ったりする施設）になっています。



今回は、鉄門とその周辺でイベントを行ないました！



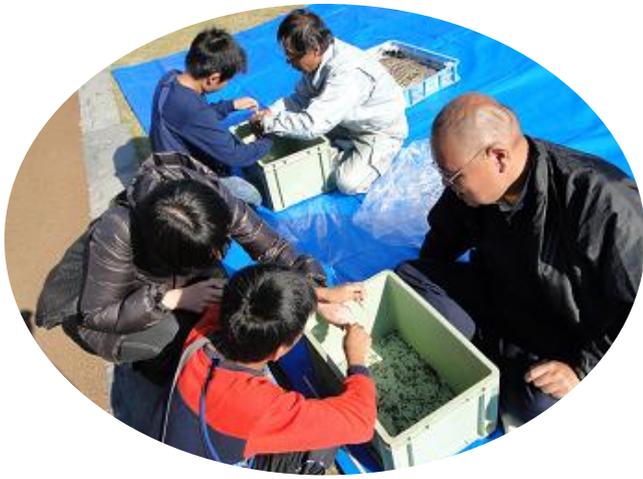
櫓の床にある窓を特別に開けての石落とし。うまく武将が持つカゴに入るかな？



櫓の下では、よろいをまとった武将たちが石を受けています。もちろん、紙製の石です！



櫓の床の窓から下を見ると、こんな感じ。武将がちょこっと見えますね！



埋蔵文化財センターで栽培した黒米の穂から、おはし状の道具で、脱穀(だっこく)します。



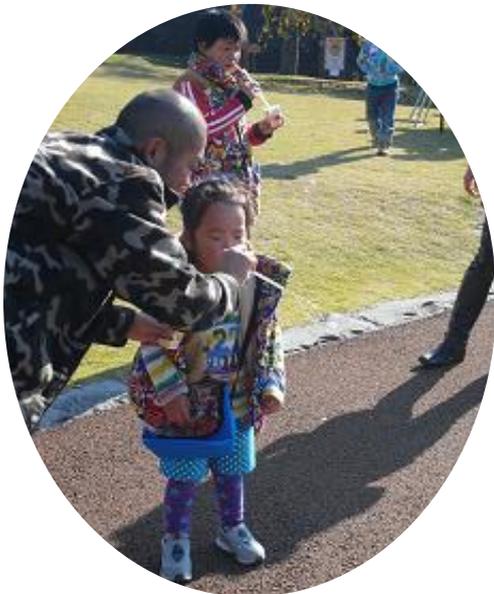
鉄門の檣内では、七色の糸を使った組みひもストラップ作りをしましたよ♪



みなさん、ステキな七色ストラップを作っていました☆



石臼、使ったことありますか？大豆をひいてきな粉に、お茶をひいて抹茶を作ったよ！



ムクロジの実で、シャボン玉ができるんだね♪



気持ちのよい青空のもとで、みなさんにいろいろな内容を楽しんでいただきました！



多くのみなさんに来ていただき、ありがとうございました。

また1月にも、鉄門周辺でイベントを開催する予定ですので、是非来て下さいね！